

# 通信がみえる一枚の写真

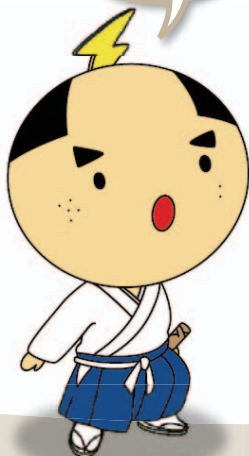
## 旧松代藩鐘楼

この鐘楼は嘉永 2(1849)年に佐久間象山が電信実験に成功した場所で「日本電信発祥の遺跡」です。佐久間象山はオランダの書物を参考に電信機を自作し、約 70 m離れた御使者屋との間で電信実験を行いました。旧松代藩鐘楼は昭和 43 年に長野市指定重要文化財に指定されています。

【真田幸俊】(正員)



ここで日本発の電信実験が行われたんだ。どんな風に実験したんだろうな。



## 写真を募集致します!



マガジン編集委員会では「通信がみえる一枚の写真」をテーマに写真(電子ファイル(jpeg)あるいはプリント)、タイトル、説明文(約 300 字)を募集致します。詳細は、通信ソサイエティマガジン HP (<http://www.ieice.org/cs/jpn/pub/magazine/index.html>) を御参照下さい。

送り先:

【郵 送】〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内 電子情報通信学会通信ソサイエティマガジン担当  
【メール】 [b-plus@ieice.org](mailto:b-plus@ieice.org) までお送り下さい。